



イノスマンスリー

INOS Monthly



なるほど！
特選雑学情報

Q. 遺跡はほとんど土中深くに埋もれて
いますが、どうして？



A. 遺跡の発掘調査で一番上の現代の地表面からはい
でいくと、順番に昔の堆積層(たいせいそう)が顔を出
し、確かに古い遺跡ほど深く埋もれていることがわかり
ます。例えば、大阪府八尾(やお)、東大阪市にまたが
る池島・福万寺遺跡では、この地域の特産・河内木綿の
栽培に使われた「島畑」の遺構が明治・江戸後期・同中
期・安土桃山・鎌倉期に分かれて見事に出土、さらに下
から古墳時代のムラ、その下から弥生期の水田も見つかっ
ています。これらは、度重なる洪水などで大量の土砂が
陸地を覆(おお)い、どんどん地中に埋もれていった結
果だと考えられています。河内平野では地下4メートル
を超す深さで、弥生期の墳丘墓が見つかることも珍しく
ありません。

Q. ミカンや桃の缶詰は見かけますが、スイカや柿は
見かけたことがありません。なぜですか？



A. 日本缶詰協会とサンヨー堂(東京都)に聞きました。
量は限られていますが、柿、メロンの缶詰はあります。
スイカやバナナも以前につくられたことがあります。し
かし、あまり量が出なかつたり、消えたりしたのは缶詰
の製法に理由があります。

果物の缶詰は殺菌のため、85~90度の熱湯の中を20
~30分通します。このため形が崩れたり、食感が変わっ
たりして、生のもとイメージが異なってしまい、あま
り好まれないようです。



Q. ニュースなどで何万人目の入場者
などと聞きますが、決め方は？



A. 大阪の水族館「海遊館」やワールドトレードセンタ
ー展望台などでは、自動改札のゲートがあり、コンピ
ュータで常時人数を数えています。こういうところでは、
ずばり決まります。改札が複数の場合は、達成時間が近
づくとも1カ所に絞る念の入れようです。

一方、きちんと数えず、大台に到達する日の午前10
時など、時間をあらかじめ決めるケースもあります。式
典に来賓らが出席するため、時間を決めざるを得ない
というわけです。

Q. 阪神高速道路で「環状線まで35分」などの
表示を見かけますが、どうやって計っているのですか？



A. 阪神高速道路(株)に聞きました。阪神高速の場合、道
路上に500メートルごとにシャワーのような形をした車
両検知器が設置されています。超音波で5分間に通過し
た車の台数と、5分間のうち何分間検知器の下に車が
いたかを調べています。これに車の長さを加味して速度を
計算、二つの検知器間の所要時間を推計し、それを積み
上げていきます。またナンバープレートを読み取るカメ
ラも設置されており、これで実際の所要時間も計り、計
算結果を検証しています。



『雑学新聞(愛蔵版)』(PHP研究所)より

『雑学新聞』発・思わず「へえ～」な話のネタ、次号もお楽しみに！

全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

株式会社 創建

幸田町大字菱池字下田 9-1

☎ 0564-62-7700